

信州大学山岳科学総合研究所・日本地理学会研究グループシンポジウム

日本における亜高山・高山域の 植生・環境変遷史

2010年12月11日(土) 10:00▶17:00

会場:信州大学理学部C棟2階大会議室(長野県松本市旭3-1-1)

主催:信州大学山岳科学総合研究所

日本地理学会「日本における亜高山・高山域の植生・環境変遷史」研究グループ

プログラム

所長挨拶・趣旨説明(10:00~10:10)

基調講演(10:10~10:50)

町田 洋(東京都立大学名誉教授・日本第四紀学会前会長)

北アルプスとその周辺の地史及びそれらの第四紀学的意味

堆積物の層序や年代(10:50~12:05)

植木岳雪(産業技術総合研究所地質調査総合センター)

北アルプス周辺の地層の年代観や編年手法

河谷愛彦(専修大学・信州大学)

北アルプス周辺の大規模地すべりと古環境研究

竹下欣宏(信州大学)

北アルプス周辺の第四紀テフラ

古植生(13:00~14:40)

沖津 進(千葉大学・研究グループ代表)

北東アジア沿岸、海洋域の植生から見た日本の高山・亜高山帯の植生地理

百原 新(千葉大学)

大型植物化石分析による最終氷期以降の植物群の変遷

守田益宗(岡山理科大学)

日本における亜高山・高山域の植生変遷史

三宅 尚(高知大学)

白馬村や魚沼丘陵における花粉分析からみた植生変遷

亜高山・高山域の植生および環境の変遷史—事例研究(14:50~16:05)

公文富士夫(信州大学)・河合小百合(信州大学)

信州の湖沼堆積物からさぐる氷期の古環境

原山 智(信州大学)・河合小百合(信州大学)

上高地学術ボーリングから判明した地形発達史と山岳の環境変遷

富樫 均(長野県環境保全研究所)

信州の湖沼・湿原堆積物と過去数万年の植生変遷

総合討論(16:10~17:00)

問い合わせ先

信州大学山岳科学総合研究所運営支援チーム

〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL:0263-37-2432 e-mail: suims@shinshu-u.ac.jp